

北から南までさまざまな規模・特色をもった
10自治体の事例を収録!



改正介護保険の 新しい総合事業のてびき

これでうちの自治体も安心移行・推進へ

山崎泰彦 監修 吉田昌司 編集

A5判・244頁 定価：本体2,500円+税

改正介護保険の
新しい総合事業のてびき
これでうちの自治体も安心移行・推進へ



第一法規

地域包括ケアシステムにおける新しい総合事業の
位置づけとねらいについて専門家が解説。

さらに、先行自治体の取組みをとおして移行のための
ポイントなどを情報提供!

巻頭言

「新しい総合事業」への移行は2017（平成29）年度末までとなっており、
2016（平成28）年4月までに移行した自治体は約3割とみられている。

このような状況のなかで、本書は、移行への準備段階にある自治体、すでに
移行したが試行錯誤中の自治体に対し、地域包括ケアシステムにおける本事業
の位置づけとねらいについて専門家による解説、さらに移行のためのポイント
などを先行する自治体の取組みをとおして情報提供するものである。多くの自
治体および関係者に活用していただければ幸甚である。

2016（平成28）年4月

神奈川県立保健福祉大学名誉教授・
前社会保障審議会介護保険部会会長 山崎 泰彦

監修・編集・執筆者一覧

*所属・肩書きは執筆当時のものです。

監修

山崎 泰彦（神奈川県立保健福祉大学名誉教授・
前社会保障審議会介護保険部会会長）

編集

吉田 昌司（前厚生労働省老健局振興課課長補佐）

解説編

原 勝則（前厚生労働審議官）

吉田 昌司（前厚生労働省老健局振興課課長補佐）

池田 昌弘（特定非営利活動法人
全国コミュニティライフサポートセンター理事長）

鶴田 真也（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・
障害保健課課長補佐・前老健局老人保健課課長補佐）

事例編

三政 貴秀（秋田県小坂町町民課町民福祉班）

館花 新一（秋田県鹿角市健康福祉部長寿支援課）

早川 仁（千葉県流山市介護支援課）

中沢 豊（千葉県松戸市福祉長寿部介護制度改革課）

笹井 肇（東京都武蔵野市健康福祉部）

田中 明美（奈良県生駒市福祉健康部高齢施策課）

佐藤 寿一（兵庫県宝塚市社会福祉協議会）

中越 美渚（高知県高知市高齢者支援課）

江田 佳子（長崎県佐々町住民福祉課）

甲斐 香代子（大分県竹田市高齢者福祉課）

あとがき

有岡 宏（消防団員等公務災害補償等共済基金常務理事・
元厚生労働省大臣官房審議官）



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

I 解説編

第1章 改正介護保険における「新しい総合事業」の創設とねらい

はじめに

- 1 「新しい総合事業」創設の経緯
～介護人材が不足する中で地域住民を巻き込んだ地域づくりの推進～
- 2 「新しい総合事業」創設のねらい
- 3 「新しい総合事業」実施の留意点

おわりに

第2章 地域包括ケアと新しい総合事業

- 1 地域包括ケアシステムの構築に向けた介護予防・生活支援の充実
～介護人材が不足する中で地域住民を巻き込んだ地域づくりの推進～
- 2 新しい総合事業は要支援者だけでなくすべての高齢者が対象
～共生型社会の実現も視野に～
- 3 地域住民とリハビリテーション専門職のコラボレーション
～より効果のある介護予防の実現に向けて～
- 4 支援が必要な人も踏みとどまれる地域づくり
- 5 高齢者が地域で暮らし続けられるようにケアマネジメントの視点からも応援
～窓口フローとケアマネジメントの多様化～

第3章 協議体と生活支援コーディネーターの役割

はじめに

- 1 ナチュラル・インフォーマルな社会資源が基盤
- 2 地域を支えている住民を支える
- 3 ないものを探して資源開発をめざすのではなく、あるものを探してきて活かす
- 4 地域におけるナチュラルな社会資源の発見の実際
- 5 生活支援コーディネーターの配置の多様性
- 6 協議体の役割と運営の方法
- 7 市町村に寄り添える都道府県の役割の重要性

第4章 介護予防とリハビリテーションについて

- 1 介護予防の基本的考え方
- 2 これまでの介護予防の振り返り
- 3 これからの介護予防
- 4 地域づくりによる介護予防の推進
～「行政主体のやり方」から「住民主体のやり方」への転換～
- 5 リハビリテーション専門職等を活かした介護予防の機能強化
- 6 医療・保健・福祉の知識・経験を有する専門職・関係機関への期待

第5章 新しい総合事業への移行と推進のためのポイント

はじめに

- 1 新しい総合事業はサービスづくりではなく地域づくり
～サービスづくりの誤解～
- 2 サービスAは新たな人材発掘に活用を
～費用の効率化の効果は限定的～
- 3 まず地域の「あるもの探し」を行い、それらを活かす施策を推進
～地域のすべての高齢者を応援する～
- 4 協議体は早期に設置を
～会の運営の仕方にも工夫が必要～
- 5 短期と中・長期を分けて対応を進める
～市内連携を通じた計画的な事業の推進～

II 事例編

事例収録自治体の特色一覧表

秋田県小坂町

事業推進のテーマ ▶ 高齢者も安心して暮らせるまちづくり
新しい総合事業を活用して住民参加の地域づくりの仕組みを推進し、安心して暮らせるまちづくりをめざす

秋田県鹿角市

事業推進のテーマ ▶ 2025年に向けて高齢者が暮らしやすい地域をどのようにつくっていくか
鹿角市における新しい総合事業等を活用した地域づくりへの取り組み
～高齢者の生活を支えるため、自治会と市が積極的に協働～

千葉県流山市

事業推進のテーマ ▶ 2025年の高齢化のピークに向けた新しい総合事業の活用方法
流山市における新しい総合事業を活用した2025年対応のわがまちづくりへの挑戦

千葉県松戸市

事業推進のテーマ ▶ 松戸「3Mの定着化をめざす」Way
松戸市における地域包括ケアシステム構築と2025年を見据え中長期を展望した介護制度改革の推進

東京都武蔵野市

事業推進のテーマ ▶ 多様な人材確保とまちぐるみの支え合いの仕組みづくり
市独自の認定ヘルパー制度の創設とセルフマネジメントを重視した介護予防ケアマネジメントの推進

奈良県生駒市

事業推進のテーマ ▶ 多様なサービスからのスタート！
生駒市の新しい総合事業への移行に関する取り組み
～自立支援と居場所づくりを推進し、集中Cや生活支援を充実～

兵庫県宝塚市

事業推進のテーマ ▶ 安全で安心な楽しいまちをみんなでつくる
宝塚市におけるつながり回復と生きがいある主体的生活を取り戻すための住民主体の地域包括ケアシステムづくりの取り組み

高知県高知市

事業推進のテーマ ▶ 「居場所」と「つながり」のある地域づくり
新しい総合事業移行に向けた高知市の取り組み
～住民主体で取り組むいきいき100歳体操を活かした事業展開に向けて～

長崎県佐々町

事業推進のテーマ ▶ 地域力を活かした住民主体の地域づくり
佐々町の地域包括ケアに向けた取り組み
～高齢者支援から始まった地域づくりの歩み～

大分県竹田市

事業推進のテーマ ▶ 地区社協を核とした住民主体の支え合いと官民協働の地域づくり
互助による支え合いと地域づくりを基盤にした竹田市の介護予防の取り組み

参考文献・資料一覧 索引 あとがき

詳細・お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

CLICK!